

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

亡父 井上 薫を偲んで

井 上 宏 之

(井上医院 院長)

私の父、井上薫は昨年1月に92歳で急逝しました。齢を重ねるにつれ、サルコペニアがすすみ、嚥下障害がおこり、誤嚥を繰り返すようになっていました。しかし、頭脳は明晰で自ら電話をして学校医を辞任する旨を伝えた程でしっかりしていました。ですから、余りにも急な事の進展に、私は呆然自失の体でありました。生前、父から葬儀は余り仰々しくしないよう申しつけられていましたが、いざ直面しますと、そういう訳にもいきませんでした。その後の諸般の手続きも、医師会長の澤井貞子先生をはじめ、理事の先生方、会員の諸先生方、また医師会事務長の岩城さんにご協力、ご助言をいただき、無事医業を継承することができ、浪速区医師会に入会して本当によかったと思いました。医師会には私や父の諸手続きに必要な書類が整理されて保管されているので安心でした。

故 井上薫は昭和53年から約20年間、医師会の税務担当理事を、また平成16年から4年間、医師会副会長を務めさせていただきました。父は地元の旧制今宮中学から和歌山県立医科大学に進み、卒業後、同医大創設者の古武弥四郎学長門下の末席に連なり、古武弥人教授の生化学教室に入りました。古武弥四郎先生は荒木寅三郎門下でトリプトファンの

中間代謝の研究をテーマにされておられ、特にキヌレニンから生体内でアントラニル酸が生成される経路を調べ、同じ研究対象を扱っていたドイツのアドルフ・ブテナント教授(ノーベル化学賞授賞者)が来日された時は会いに来られたと聞いています。高脂肪・高蛋白食をラットに負荷するとキサントレン酸を排泄し糖尿病となりますが、この実験糖尿病を研究していた稲田鋭郎先生に指導され、入局後僅か半年で学位論文を作ったと私に何時も自慢していました。論文名は「副腎剔出白鼠に対するトリプトファン及其代謝産物アントラニル酸の影響に関する研究」で副腎剔出ラットがアントラニル酸の経口投与で生存期間が延長する理由を調べたものです。つまりは、ステロイド様作用があるということでしょう。5オキシアントラニル酸は後に5オキシシンとして製剤化されています。父の学生時代や研究室でのエピソードは何度も繰り返し聞かされました。古武学長は大学とはlernenするところではなく、studierenするところであると仰っていたとか、国家試験の口答試問が沖中重雄であったとか話はつきませんでした。私は父に添い井上医院に30年勤務しました。専門は消化器内科で平成2年度に第3回日本消化器病学会奨励賞を授与されました(1)。

私の金字塔は米国感染症学会元会長で米国芸術科学アカデミー会員のマーティン・J・ブレイザー博士が指導された論文の共著者となったことです(2)(3)。消化性潰瘍が感染



症であるなど正気の沙汰ではなかった頃から、ピロリ菌は必ずしも悪玉菌というわけではなく、胃の常在菌ではなかろうかという考えはありました。近年腸内細菌がヒトの健康に及ぼす役割について、またさまざまな病気、免疫や神経、果ては精神にまで重要な影響を与えていることが知られています。私はこれらに非常に興味を持っています。

(1) Campylobacter pylori in Japan

Gastroenterologia Japonica 1989;24:494 ~ 504

(2) The effect of age and occupation on the seroprevalence of Helicobacter pylori infection.

Can J Infect Dis 1992;3(3):134 ~ 138

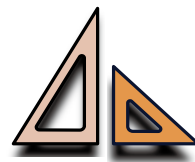
GI Perez-Perez, T Marrie, H Inouye, et al.

(3) 失われてゆく、我々の内なる細菌

マーティン・J・ブレイザー著、山本太郎訳
みすず書房 2015年



理事会報告



◎平成 29 年度 3 月定例理事会

日 時 平成 30 年 3 月 23 日〈金〉

午後 8 時 ~ 9 時 50 分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 大阪市防災行政無線局の管理運営・防災無線の設置場所について <澤井会長> 災害時における連携に関する打合せ会において、本会に設置している防災無線の設置場所を緊急時にすぐに対応できる場所に変更して欲しいという申し出があった。

協議の結果、災害時や緊急時における防災無線の取り扱いについての詳細が明確になってから再度検討することとなった。

2. 事業計画の前文について <有田副会長> 資料に添って協議を行った結果、一部修正することとなった。

3. 決算委員会と監査の日程について

<木田理事>

各日程は次のとおりに決定した。

決算委員会 4 月 16 日〈月〉午後 8 時

なお、監査の日程については、後日確認することとなった。

4. 職員の定期昇給について <木田理事> 例年どおりに決定。

5. その他
なし。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について

(3月16日〈金〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

(1) オンライン診療の件

(2) 大阪府肝炎ウイルス検査陽性者初回精密検査費用助成の件

(3) 要保護児童生徒援助補助金(医療券)にかかる対象疾病の一部取扱い変更に関する件

(4) 大阪府私立幼稚園等特別支援教育費補助金申請手続き見直しの件

(5) 平成30年度第1回選挙管理委員会開催の件

(6) 4月度行事・会合日程および平成30年度主要行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

(詳細 略)

2. 大阪市医師会連合会委員会について

(3月12日〈月〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷協議事項

(1) 平成29年度人権研修会開催の件

(2) 第33回評議員会(5月21日)への提出議題の件

▷連絡事項

(1) 大阪府がん検診推進事業実施の件

(2) 平成30年度大阪府予防接種委託料の件

▷報告事項

(1) 大阪府地域包括支援センター運営協議会(2月26日)報告の件

(詳細 略)

3. 災害時における連携に関する打合せ会について

(3月5日〈月〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷前回打合せ以降のそれぞれの取組みについて

▷「災害時医療救護活動ガイドライン」について

▷検討事項

(1) 医師の派遣場所

(2) 医師会配備のMCA無線機の時間外での取り扱い

(3) 「災害時における連携内容についての申合せ事項」の別表1の整理

▷その他

(詳細 略)

4. 茂松茂人執行部を支援する会について

(3月14日〈水〉) <澤井会長>

シェラトン都ホテル大阪にて開催された。各地区医師会から大勢の参加があった。

(詳細 略)

5. 第310回府医臨時代議員会(予算)について

(3月22日〈木〉) <澤井会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷報告

(1) 平成30年度大阪府医師会事業計画

(2) 平成30年度大阪府医師会予算

▷議事

第1号議案

平成29年度大阪府医師会会費減免申請に関し承認を求める件

第2号議案

看護専門学校に関する件

▷閉会

(詳細 略)

6. 郡市区等医師会社会保険担当理事連絡協議会について

(3月20日〈火〉) <徳田副会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷改定点数の説明

-
- (1) 改定の概要・診療所関係
(2) 病院関係
▷改定に伴う施設基準の届出等の説明
▷大阪府福祉医療費助成制度の変更
▷その他連絡事項等
▷閉会
(詳細 略)
7. 在宅医療推進コーディネータ実績報告会について
(2月25日<日>) <久保田副会長>
次第は次のとおり。
▷開会
▷報告会
▷合同まとめ報告
▷閉会
(詳細 略)
8. 臨時在宅連携協議会について
(3月1日<木>) <久保田副会長>
次第は次のとおり。
▷「千年カルテプロジェクト」について
▷千年カルテへの参加について
▷その他
(詳細 略)
9. 第30回医療情報に関する講演会について
(3月8日<木>) <久保田副会長>
次第は次のとおり。
▷開会
▷挨拶
▷講演「医療制度における ICT 化の問題点について／IT フェア」
(1)「医療を取り巻く IT 化の情勢について
～日本医師会医療情報システム協議会を踏まえて～」
(2)「しまね医療情報ネットワーク（まめネット）について」
(3)「ORCA（日医標準レセプトソフト）からの報告」
▷閉会
(詳細 略)
10. 医療情報委員会について
(3月8日<木>) <久保田副会長>
次第は次のとおり。
▷開会
▷報告事項
(1) 日本医師会・滋賀県医師会主催「地域医療連携フォーラム」(2/10) について
▷協議事項
(1) 諮問事項について「医療制度における ICT 化の問題点について」
▷その他
(1) 千年カルテプロジェクトについて
(2) MEDPost 等のデモンストレーションについて
▷閉会
(詳細 略)
11. 学術講演会について
(2月17日<土>) <富永理事>
講演内容は次のとおり。
演題 プライマリケアにおける上腹部症状を有する患者の診断と治療
～胃食道逆流症(GERD)を中心に～
講師 市立柏原病院 消化器内科 部長 奥山 正嗣 先生
出席者数 11 名
担当 富永良子
(詳細 略)
12. 浪速区三師会について
(3月17日<土>) <山田理事>
今年度は薬剤師会が幹事でホテルモントレグラスミア大阪にて開催した。
参加人数は、歯科 7 名、薬剤師会 11 名、本会からは 8 名、合計 26 名。
様々な意見交換が行われ、盛会となった。
13. 医療問題研究委員会について
(3月14日<水>) <福永理事>
次のテーマで意見交換をおこなった。
テーマ 医薬品問題について（後発医薬品以外の件を中心に）
(詳細 略)
-

14. その他

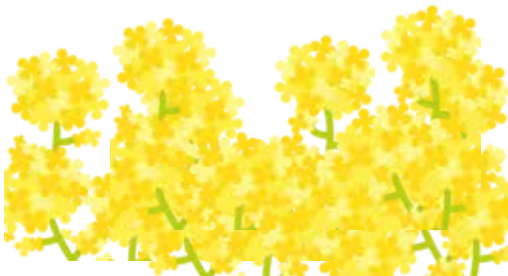
- (1) 歯科医師会からの会場使用の依頼について

Aケアカード説明会を行うにあたり、久保田副会長に講演依頼があった。講演依頼を了承すると同時に会議室の利用料は無料とすることとした。

日時 平成 30 年 4 月 25 日〈水〉
午後 8 時

次回理事会

平成 30 年 4 月 27 日〈金〉 午後 8 時～



3 月 度

学術講演会報告

日 時 3 月 17 日〈土〉 午後 2 時
演 題 閉塞性動脈硬化症に対する当院での治療戦略
～脳神経外科病院の循環器内科医が動脈硬化性疾患に対して思う事～
講 師 社会医療法人寿会 富永病院 循環器内科 綾田 健士 先生
出席者数 18 名
共 催 中外製薬株式会社・Boston Scientific Japan
情報提供 腎性貧血治療薬 ミルセラ
担 当 富永良子

今回は、当会会員の綾田先生に講演いただき、多くの先生方にお集まりいただきました。しかし、残念ながら中外製薬(株)の規定により講演内容の掲載ができません。

5 月度学術講演会のお知らせ

5 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：平成 30 年 5 月 19 日〈土〉
午後 2 時～ 4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室
演題：「プライマリケア医における咳嗽の診断と治療 ～咳喘息を中心に～」

講師：北野病院 呼吸器内科 副部長
丸毛 聡 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

在宅医療介護連携相談支援室も1年が経ちました。

様々な相談事案がありましたが、なんとか解決の道標を提供することができました。また数多くの病院、介護支援施設へのご挨拶をさせていただきfaze to fazeでの対応していただき感謝しております。会議、勉強会への参加、発表も行うことができました。今年度も、昨年以上の活動をしていきたいと思っております。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしくお願いいたします。

相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（H30.3月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	3件
⑤ 訪問看護	1件
⑥ 介護支援専門員	5件
⑦ 地域包括支援センター	0件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	3件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	2件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他（研修機関）	1件
合 計	15件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	0件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	0件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0件
	④ 歯科に関して	1件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	1件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	8件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	2件
	④ 介護の手続きに関して	0件
	⑤ その他	0件
	③ 退院支援に関して	2件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他（内容：児童デイについて）	1件
	合 計	15件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

平成 30 年 5 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

5 月 24 日(木)午後 1 時 40 分～ 3 時 30 分

小児科 川田 信哉

眼 科 山尾 信吾

耳鼻科 大野 聡史

BCG 接種

●保健福祉センター

5 月 17 日(木) 午後 2 時～ 3 時 30 分

有田 繁広・本田 秀明

急病診療所出務

●中央急病診療所

5 月 10 日(木) 深夜 22:00～30:00

木田 徹

●今里休日急病診療所

5 月 6 日(日) 10:00～17:00

藤吉 理夫・本田 秀明

大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員の専門金融機関です。
組合員にご加入いただき、当組合のサービス(預金・ローン・お借込み 等)を是非ご利用ください。

いししんはドクターのクリニック経営をご融資でサポートいたします。

新規開業ローン	診療所ステップアップローン	診療所継承ローン
無担保型	有担保型	有担保型
限度額 5,000万円	限度額 3億円	※継承ローンは 2億円まで
期間 20年以内	期間 35年以内	
保証料 不要		

●クリニック開業に関する資金
●クリニックの移転や医業拡大に関する資金
●クリニック継承に関する資金
●上記資金使途の他行借入金のお借換え
下記「融資お問合せ専用番号」まで、お気軽にご相談下さい。

ローン金利についてはお問合わせください。

自乗車の購入やディーラーローン借換えに。	お子様の教育に関する資金に。	住宅ローンが残っていてもご利用いただけます。
オートローン	教育ローン	住宅リフォームローン
無担保型	無担保型	無担保型
表示金利 年1.60%	表示金利 年2.475%	表示金利 年1.075%
限度額 1,000万円	限度額 3,000万円	限度額 5,000万円
期間 7年以内	期間 20年以内	期間 20年以内
保証料 不要	保証料 不要	保証料 不要
手数料 不要		

●大阪府医師自動車連盟の会員様は、表示金利より更に0.2%優遇いたします。
●個人名義で500万円以下のお申込みの場合は、原則 連帯保証人は不要です。

●表示金利は平成30年2月にお借りいただく場合の適用金利です。お申込時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。●上記ローンは原則として、ご返済終了時 お借入れ人の年齢が満75歳(開業及び継承ローンは満80歳)を超える期間でのお申込みはお受けできません。●ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望にそえない場合がございます。何卒ご了承ください。●上記ローン以外にもローン商品を揃えております。詳細については下記の「融資お問合わせ専用番号」までお問い合わせください。担当者も訪問することも可能です。お気軽にご相談ください。

〒543-0011 大阪市天王寺区清水3町19-14 (大阪府医師会保健医療センター1階) 融資お問合わせ専用番号 ☎0120-947-604 (準8900～1700/土日祝祭日)

大阪府医師信用組合 (いししんのホームページ) <http://www.odcu.co.jp>



あとがき

竹中 秀裕

春の夜は 桜に明けて しまひけり

松尾 芭蕉

◆花々にあふれる4月、桜を始め草木の花が一斉に咲き競う春爛漫の4月も半ばを過ぎ、桜もいつしか葉桜の季節になりました。「花の命は短くて…」といわれる通り、一抹の寂しさも感じる今日この頃です。

浪速区医師会では新年度の予算・事業計画が理事会で議論され、第2期澤井執行部の始動に向けて活動中です。今後ますますの事業発展を期待したいと思います。

◆井上 薫先生には私も多くの思い出があります。20年以上医師会の税務担当理事、副会長として活躍して頂き、税務の事は井上先生にまかせておけば大丈夫という安心を会員に与えてくれていました。又個人的には、私が大阪府医師会理事として活動していた期間、常に応援して頂き、今は亡き木下爲弘先生、前田成納先生と3人でよく飲み誘って下さいました。その際、井上先生がカラオケでよく歌っておられた越路吹雪の「ろくでなし」を懐かしく思い出します。歌詞を勝手に自分流に変えていましたが、最後はいつも「なんてひどいアーウィー！云いかた、パパーラ パパラ ラパパラ」で終わります。

井上宏之先生があとをしっかりと引き継いでおられるので、安心してお三人が天国で飲み合っておられることと思います。

◆4月診療報酬改定が行われましたが、先生方にとっていかがだったのでしょうか。在宅医療に重点配分されたとのことですが、まだ施設基準のハードルが高いように思います。

診療報酬はともかく、「在宅での孤独死」が増えています。昨年11月から大阪府に「死因調査等協議会」が設置され、私も委員とし

て参加していますが、独居老人の増加に伴い、誰にも看取られることなく死亡する孤独死が年々増えているとのこと。大阪府監察医事務所のまとめによると、65才以上の独居の場合、死亡から発見までの時間が48時間以上経過しているケースが全体の約半数を占めるとのこと、又、医療機関最終受診から死亡までの期間が2週間以内約50%、2週間を越えているのが20%以上あるとのこと。我々もまだまだ在宅医療に力を入れるとともに多職種連携の重要性を痛感しています。



目次

ページ

巻頭言

亡父 井上 薫を偲んで	井上 宏之	1
理事会報告（3月開催）		2
3月度学術報告	富永 良子	5
5月度学術講演会のお知らせ		5
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ		6
浪速区医師会活動の伝言板		7
あとがき		8

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 山田郁子
印刷所 株式会社 サ ビ